

殺虫剤
ダントツ粒剤
クロチアニジン粒剤

令和3年10月27日付けで以下の適用拡大が登録されました。

【変更内容】

- ・作物名「稲（箱育苗）」に使用量「高密度には種する場合は1kg/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り50～100g）」を追加する。

【変更部分】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	体ミズウムシ イトメイシ イヒカモグリバエ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50g	移植3日前 ～移植当日	1回	育苗箱の 苗の上から 均一に散布する。	4回以内 (移植時までの処理は 1回以内、本田での散布、 空中散布、無人航空機散布は 合計3回以内)
		高密度に は種する場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り 50～100g)				

使用上の注意事項の変更

【追加事項】

- ・育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当りに乾粒として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。